

子どもとICT

校長 牧 健一

6月14日（火），県総合教育センターで管理職向けのICT講座を受講してきました。担当の主事が『校長がストッパーにならないように』と冒頭で挨拶をされたのが印象的でした。定員20名ほどの講座でしたが，応募はその3倍近くあったとのこと。管理職の間でもICTについて研修の意欲が高まっているように感じます。講座の中では，次のような話もありました。

『日本の人口は急激な減少傾向にあり，2100年に3770万人まで減少する。これは明治維新のころの人口に近い』（国土交通省作成グラフより）

『人口増加と経済成長を前提とした従来の社会運営は，近い将来に限界が近づく。それに備えて，AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）によって社会運営を根本的に変革する必要があり，社会全体でDX*が推進されている』
というようなお話でした。

この話には「ICT活用は未来に生きる子どもたちにとって必要不可欠である。学校では，校長がストッパーにならないよう，子どものICT活用を積極的にすすめるように」という切実な願いも込められているように思えました。

さて，講座から一週間後のことです。校長室に一年生の小さなプレゼンターがやってきました。そして，慣れた手つきでタブレットPCを扱い，生活科で観察した胡瓜について教えてくれました。川上小では，一年生に限らず，熱心な先生方のおかげで，子どもたちは日常的にICTを使いこなしつつあります。

子どもたちの成長はとてもはやく，私の予想をこえていきます。ICT活用には不安もつきものですが，子どもたちのまわりの様々な立場の大人たちも学びのストッパーにならないように，配慮してほしいと願います。

*DX…デジタルトランスフォーメーション
進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること



後片付けをしっかりとしよう 夏を元気に過ごそう
衛生に気を付けよう

プール開き



17日（金）はプール開きでした。事前に先生方で盛り塩やお米，お酒を供えて安全祈願をしました。

子どもたちには，水に慣れて，少しずつ「できる」ことを増やしてほしいものです。

そして，泳ぐ喜び・達成感を感じさせながら，いざというときの泳力を身に付ける学習を進めたいと思います。



学校田 田植え



22日（水），学校田でもち米の苗を植えました。

高齢者クラブの皆様の指導を仰ぎながら，子どもたちは約2時間かけて，田植を終えました。

秋に収穫をし，おもちにして食べるのが楽しみです。ご協力いただいた地域の皆様，ありがとうございました。



コロナ禍で変更もありえます。
週報などでご確認ください。

- 1日（金）PTA役員会（19:00～校長室）
- 7日（木）校内水泳大会
学校保健委員会 学級PTA
- 12日（火）学校運営協議会
- 20日（水）終業式

- 22日（金）プール開放
- 25日（月）プール開放
- 26日（火）プール開放

児童集会のプレゼンテーション

ICTを活用する5・6年生



5・6年生は、総合的な学習の時間に、学習の成果をまとめていました。



ステージの中央に設置したスクリーンに発表作品を映します。



後日、1年生も職員室に、きゅうりのプレゼンテーションにきました。

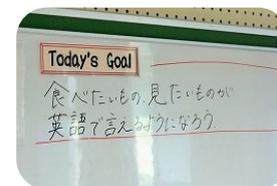
六月十一日（土）、児童集会で五・六年生がタブレットを使い、学習の成果を発表しました。タブレットを制作して発表しました。五・六年生の発表は、きつと後輩たちのいいお手本になりました。

6月の川上ブランド

未来を生きる力を育む

● 英語教育

国際社会で他者と協働できる子供



SET加配の先生と英語学習



オンライン授業
英語での自己紹介

● 食農教育

食を支える農業の体験



小麦の収穫
パンケーキの材料



唐箕（とうみ）で
もみ殻の選別

棒踊り練習はじまりました

6年生が転入生や1年生に教えています。



- 南日本新聞に本校児童が紹介されました。
6月10日（金） 地域総合みなみネット 1年 上迫田さん
6月20日（月） 若い目 5年生 前原さん 「ほめ言葉のシャワー」
- 市口腔衛生ポスターコンクール
入選
1年 上迫田さん 2年 久徳さん 5年 内田さん

